

v.9:2 ダニエルのエレミヤ書の学び：エレミヤ 25:8-11/29:10

⇒背きの罪による捕囚の時期の終わりが近いことを知る

## ダニエルの祈り v.3-v.19：旧約聖書の中で最も素晴らしいと言われる祈りの一つ

v.3 祈りの準備

v.4-14 背きの罪の告白：もっとも難しいこと。

※ダニエルは自分も含んでいる。

1 コリント 12:26-27

<sup>26</sup>もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。<sup>27</sup>あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。

v.15-16 その背きで主の名が貶められている。

v.17-19 主の栄光を回復してほしい。/ クリスマスは主の評判をになっている。

○ 背きの罪の告白 ⇔背きへの裁きの目

○ 神を中心においた（神がどうなってほしいのか）祈り。⇔自分を中心においた祈り

## Question(祈りについて)

もし神が完璧で御心は完全になされると信じるなら、「祈る」意味ってないのでは？

1 ヨハネ 5:14-15

14 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。15 私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでになえられたと知るのであります。

祈りとは

「主の御心を僕らの望むものに変更させるものでなく、僕らの想いと行動を主の御心と一致させるもの」

祈りにより「僕らは御心を理解し、僕らの想いと行動を御心にそわせる。」

v.23 あなたは神に愛されている人：ダニエル：黙示の幻⇒主に愛された弟子：ヨハネ：黙示録

## ダニエルの 70 週 v.24-27 ⇒所説混在

### ① 7 週+62 週=69 週

69 週×7 日=483 日 ⇒ 1 日を 1 年とみなすと 483 年

実際の数え方での日数は 483 年×365 日=176295 日

ユダヤの暦は 1 年が 360 日 ⇒483 年×360 日=173880 日

ネヘミヤ 2:1-8

アルタシャスタ王が「エルサレムの再建の命令」を出す。第 20 年ニサンの月：445 B.C.3 月 14 日

↓ (173880 日後)

イエスのエルサレム入城 A.D.32 4 月 6 日

油を注がれたもの：イエス・キリスト

### ② 最後の 1 週

・ A.D. 70 年のローマ軍による第 2 神殿の破壊？

・ 黙示録のアンチ・キリスト

聖所の外の庭は、異邦人に与えられているゆえ、そのまま差し置きなさい。測ってはいけない。  
彼らは聖なる都を**四十二か月**の間踏みにじる。(黙 11:22)

彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、**半週の間**、いけにえとささげものをやめさせる。  
(ダニエル 9:27)

v.23

その御言葉を聞き分け幻を悟れ。

<タイスケの見解>

○「日数を分析して答えを出せ」ではなく「御心が正確になされるという事実」を悟れ。

○明確に理解・分析できないように書かれているのは、「今は明確に理解・分析するときでない」という御心。

⇒必要なら、雄羊はメディアとペルシャの王。ヤギはギリシャの王 (ダニエル 9) とはっきり教えてくれる。